(こじ) (当場) 新潟青年部広報誌

青年部綱領

われわれ茶道を愛好する青年としての自覚により淡交会の諸活動に協力し、お茶を通じて良識ある近代人としての人間形成に努め、同志的結合によって結ばれた友情と情熱で正しい地域社会発展のために努めよう。

発行:茶道裏千家淡交会新潟青年部



新潟青年部副部長 佐藤 温美(高波宗琴社中)

新潟青年部副部長の佐藤温 美です。上越委員会に所属し、 主に上越委員会を担当させて

いただています。「とき」「あさひ」「上越」の3青年 部に分かれていたときには役員をさせていただ きましたが、新体制になり初めての役員となります。 2年間よろしくお願いいたします。

H25年1月の新潟青年部発足時に新潟支部幹事長であった團原先生から会報「茶・ちゃ・チャ」に、「社会人としての経験を活かし、皆でアイデアを出し合い、人まねではない青年部らしい活動ができる組織を作り上げてください」とお言葉を頂戴しました。青年部が分かれていた時と比べて、1つに

なった事でより多くの方と活動を共にすることができるようになりました。しかし、青年部に所属している方の中には、同期のコミュニケーションを主体に人間関係を形成している世代も多く、多くの方とアイデアを出し合う事に対してためらう方もいらっしゃると思います。不正解のレッテルを貼られるよりも、答えなかった人になるほうが場の雰囲気を壊す心配がないと考えてしまい、話し合いの時に何も発言しないまま終わってしまうこともあると思います。その方々の気持ちを考慮し、役員はファシリテーターとなって活動していかなければならないと思っています。

8月には新体制になってから初めての青年部茶会をさせていただきます。青年部の強みを活かしお客様を笑顔でお迎えできるように、準備を整えていきたいと思っています。

皆様のお越しをお待ちしております。

ラ・フォル・ジュルネ 呈茶

新潟市中央区(りゅーとぴあ新潟市芸術文化会館) **吉村 真淑**(片山宗雪社中)

4月30日(土)新潟市内にて開催されました、クラッシックの音楽祭ラ・フォル・ジュルネ2017にて、青年部として呈茶席を初めて設けさせていただきました。素敵な音楽の合間においしいお菓子とお茶を楽しんでいただき、また裏千家青年部の活動を広く知っていただく良い機会となりました。

お客様の中には初めてお抹茶をいただく方も



点前:吉村真淑さん

いるかもしれな い、やはり初めて のお茶はおいし く楽しく、気楽に 飲んでいただき、 お抹茶を好きに なってほしい。そ んな想いの中で



新潟にゆかりのある作家さんのお道具や音楽を意識 したお菓子など様々なところに青年部らしさのおもて なしが現れていたと思います。

今回私はお点前をさせていただきました。やはり日頃のお稽古がこういう時にわかるものだなぁと己を戒める良い機会ともなりました。

是非来年も青年部らしい楽しい呈茶席を提供出来たらと思います。

『日本文化を楽しむ会』

交流委員会行事(主催:国際ソロプチミスト新潟-西)



笑顔溢れる1日

坂爪武史(片山宗雪社中)

6月4日に新潟市旧齋藤家別邸にて国際ソロプチミスト新潟-西様主催の「日本文化を楽しむ会」が行われ、外国人留学生の方にお茶を楽しんでいただきました。それぞれの国でティータイムの習慣があると思いますが、日本のお茶文化を目の当たりにし非常に強い興味を示していました。慣れない手つきでお菓子を

顔合せ会

平成29年3月26日於:びすと炉心平

今年度の委員会顔合わせ会を3月26日に行いました。各委員会ごとの顔合わせ会が、毎年恒例となっていますが、今年は4委員会(交流委員会、研修委員会学茶委員会、広報委員会)合同顔合わせ会となりました。委員会の垣根を超え、みんなで仲良く懇親を深め充実した会となりました。これから1年を有意義な活動とするべく、各テーブルでの話も盛り上がっていたようです。

このような気楽な会への出席をきっかけに、青年部 活動に参加してみませんか。



食べ「美味しい」と絶賛、危なっかしく茶碗を扱って お茶を飲み「good |のポーズ。

積極的にお茶を点てる体験をする方、茶道文化への質問をする方、さらには正座の方法を教わる方もいて、それぞれ有意義で充実した時間だったようです。そんな留学生に囲まれて我々も楽しく過ごさせていただき、あらためておもてなしの重要性を感じることもできました。

参加された皆様の溢れんばかりの笑顔が思い 出に残る1日となり、帰国しても日本の文化や心を 伝えてもらえたら嬉しいです。



写真 後列左より: 韮澤睦美、 松本一志、 坂爪武史

前列左より: 木伏真由美、 磯部寛子、 鈴木利恵子

チャリティ茶会

H29.7.2

平成29年度のチャリティ茶会が、新潟伊勢 丹(丹庵)で開催され、7月2日は新潟青年部 が担当し、多くのお客様にお越しいただくこと ができました。

新入会員の方も、緊張の面持ちでしたが 徐々に緊張もほぐれ、笑顔も見られるように なりました。一日を通し、大変よい経験になっ たことと思います。



青年部を卒業して(2)

平成28年度にご卒業されました6名の青年部会員から、矢部説子さんより青年部活動を振り返っていただきました。



矢部 説子 (柳本宗閑社中)

縁あって、青年部に在籍する機会を得た事に心から感謝しております。様々な青年部活動を通し、たくさんの出会いと多くの刺激を受けました。その中で得た経験や友人達は私の財産と宝物です。

これからも、新潟青年部皆様の益々のご活躍をお 祈りいたします。色々お世話になりました、本当にあり がとうございました。

第30期リーダーシップ・トレーナー研修 **第2回研修報告**

大山 千晶(片山宗雪社中)

4月15日(土)~16日(日)、第2回リーダーシップ・トレーナー(L·T)研修会が行われました。

1日目の前半は、野口淡交会常任理事兼今日庵事務局長より、「青年部活動について」というテーマで御講義を頂きました。青年部設立から現在に至るまでを大きく3つの時代に分けて説明していただき、「新体制時代になって2期が経ちます。見直しを行い、変えるべきところを変えて行ってほしい。」と今後の青年部活動に向けての助言をいただきました。続いて1日目の後半、2日目の後半は5つのグループに分かれて『模擬青年部』として、「会員数の減少」や「行事の参加率が伸びない」などの問題に対しての対策を議論し、発表を行いました。新潟青年部でも参考にしたい案がいくつも挙がり、実りのある議論、発表となりました。

全6回の研修のうち2回が終わってしまうと





大山千晶さん:写真左より2番目

「あと4回しかない…」とすでに寂しい気持ちになって いる自分がいました。

終わってから後悔しないよう、北陸信越ブロック青年部会員の合言葉(?)である「前のめり」をいつも心の片隅に置き、「いつもの自分ならここまで。でも、そこから一歩踏み出してみよう。」と、残り4回の研修に臨むにあたって、決意を新たにしました。

全日程終了後、自主研修で『螺鈿蒔絵体験』へ行ってきました。「螺鈿ってこうやって作られていたんだ!」と作業の細かさにビックリ。お手本通りに作る人、思いっきりオリジナルで作る人、それぞれの色が出た体験となりました。

リーダシップ・トレーナー研修(L・T研修)とは?

昭和63年にスタートしたこの制度は、淡交会青年部の中心的な役割を果たす人材の養成を目的としています。出向員は全国の青年部会員の中から選抜され、年間6回にわたり宗家・総本部に出向して、茶道と茶道精神ならびに青年部の在り方について研修を受けます。

(裏千家淡交会青年部ホームページより)

新入会員紹介(2)

今年度も多くの新入会員をお迎えしております。 これから行事などでご一緒する仲間です。皆さま、よろしくお 願いいたします。

今井 あゆみ さん(佐伯宗由社中) 茶歴18年

行事等なかなか参加できませんが、お茶に関わっ ていたいと思い、今回青年部に加入させていただき ました。茶歴は長いですがわからないことばかりで、 ご迷惑をおかけすることが多いと思いますがこれか らよろしくお願い致します。

高橋 悦子 さん(小林宗恒社中) 茶歴15年

あまり参加できないかもしれませんが、ささやかに 皆様とお茶の楽しさを共有できたら嬉しいです。

第8期ブロック研修チーム 第1回研修報告

豊嶋 吉鎮(片山宗雪社中)

北陸信越ブロック第8期研修チーム参加の新潟青 年部4名の一員として、3月12日に石川県で行われ た第1回研修会に参加しました。研修内容は、全員 がそれぞれ3分間スピーチを行い、そのあとに巻紙 講習会。参加者は茶歴、青年部歴も様々な25名。知 らない人ばかりで緊張し、人前で話すことが苦手な 私は一番の難関でしたが、師匠の顔、青年部の仲間 の顔を思い浮かべ、気持ちで乗り切ることができま した。新潟のみなさんに感謝です。その後に行われ た巻紙講習会では書き方を学び、僭越ながら池田 部長に、研修チームに参加させていただいた思い

ブロック関連報告

新潟青年部は、北陸信越ブロックに所属しています。ブロッ クの役員や行事について、毎回ご紹介いたします。

国際交流事業 in 台湾 H29.6/23(金)~26(月)

赤坂 祐二(柳本宗閑社中)

6月23日~26日まで、北陸信越ブロックの国際交 流事業で、台湾に行って参りました。裏千家の北投 協会、台北協会が有り、一緒に茶会を催しました。日 本からもお客様が来て頂き、盛会でした。

その後、中国茶を飲む作法を体験。流儀は違え ど、もてなす気持ちは同じです。

あとは、もちろん観光も。故宮博物院、九份、十份 等。ギュッと詰め込んだ良いとこ取りの内容でした。 親日な国なので、又、行きたいです。この研修にご 協力頂いた皆さま、ありがとうございました。

蝉と秋の虫が鳴いていました。 追伸





を手紙として綴りました。この研修チームでしか学べ ないことを体験すると共に、同じく参加しているみなさ んと、交友を深めることができればと思っております。 また、これからの2年間で学んだことを、微力ながら新 潟青年部でも生かせればと思っております。

平成29年度行事予定 ※開催日、内容が変更になる場合があります

8月	27日(日)	青年部茶会 新潟市中央区 燕喜館
9月	下旬	研修委員会行事(予定)
10月	1日(日)	上越チャリティ茶会 上越市 雁木通りプラザ
10月	中~下旬	交流委員会行事『こども茶道教室』(予定)
11月	11日(土)- 12日(日)	第50回北陸信越ブロック会員大会 (福井県勝山市)

青年部入会案内

- 1.50歳までの裏千家茶道愛好者であれば茶道の許状・ 資格の有無を問いません。
 - ※淡交会の正副支部長・支部顧問・終身正会員 以上の教授者・学校茶道指導者いずれかの推 薦を得てください。
- 2. 年会費は3,000円です。(25歳以下は、1,000円)

※申込先:青年部会員 または inf.tns@gmail.com ※今期募集は締め切りました

■次回号よりe-mailへ送付をご希望の方は、データ送付を希望するe-mailを下記までへお送りください。

<新潟青年部> inf.tns@gmail.com

QRコードでもアクセス可能です

注1)パソコンやスマートフォンなど、PDFファイルの受信可能なe-mailをお知らせください。

注2)e-mailをご希望された方には、紙媒体での送付は行いません。

なお、「にじりぐち」は北陸信越ブロックのホームページからも閲覧できます。

<北陸信越ブロックホームページ> http://www.hokurikushinetsu-seinenbu.org/index.html

